

使われる、役に立つ福祉機器・用具とは？

～現場のニーズから取組む開発・改良～

川崎市では、東京工業大学、産業技術総合研究所と連携して運営する「ウェルテック」を拠点として、市内企業等の福祉機器・用具開発を支援しています。

今回「ウェルテック」と川崎市総合リハビリテーションセンターの共同の取組として、福祉製品開発や改良を検討する企業が、地域リハビリテーションに取り組む理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などの専門職や高齢者福祉施設職員に現場のニーズを直接聞くことができる勉強会を開催いたします。

使われる、役に立つ福祉機器・用具の開発には対話を積み重ねることが必要です。この機会をぜひご活用ください。対話から生まれたアイデアは、「ウェルテック」が製品化に向けて伴走支援することも可能です。

<こんな方におすすめ>

- ✓ 福祉機器・用具の開発・改良や製品化に取り組みたい
- ✓ 福祉現場で働く人と対話したい、ニーズを知りたい

日時 2023年6月5日(月)14:30～16:30

申込締切 6月1日(木)

会場 K-NIC (川崎市幸区大宮町1310番 ミューザ川崎セントラルタワー5階)

定員 福祉機器・用具の開発・改良に関心のある企業20名

※川崎市内に事業所を有する事業者を優先

プログラム (予定)

- 14:30～15:00 **現場のニーズを踏まえた製品開発の重要性・製品検証について**
西田佳史氏 (東京工業大学教授 ウェルテックプロジェクトリーダー)
- 15:00～15:20 **福祉現場との連携事例のご紹介**
地域リハビリテーション専門職等福祉現場と連携して開発を進める企業が最新の取組事例を発表
- 15:20～16:00 **福祉製品開発・改良に向けたグループでの意見交換**
福祉製品開発・改良に関する自社の取組等と、地域リハビリテーションや高齢者福祉に取り組む専門職が抱える福祉現場のニーズ等と意見交換
- 16:00～16:30 **個別交流会・名刺交換会**

申込方法

QRコードから
お願いします



【参考】
勉強会
詳細



主催

川崎市

ご参加にあたっての 注意事項

- 新型コロナウイルス感染症対策のため、下記の事項について御理解・御協力をお願いします。
 - ・ セミナー当日はマスクの着用、こまめな手指消毒、検温に御協力をお願いします。
 - ・ 過去14日以内に発熱や感冒症状があった場合、また、セミナー当日に発熱・咳等の症状がある場合は参加できません。
- 今後の感染状況により、オンライン開催に移行する場合があります。
- 記入いただいた個人情報適切に管理し、本セミナーの事務連絡に利用します。また、主催者のアンケート調査や各種事業案内に使用場合があります。

お問合せ

川崎市経済労働局イノベーション推進部

電話：044-200-3226 E-mail：28innova@city.kawasaki.jp



KAWASAKI CITY